

「朗読決勝課題」

母は言いました。

「あんたがいつも一生懸命で、誰よりも練習していたことや、病気になっても腐らずにいつも前向きで、『絶対に野球をやる』という目標のためにつらい治療にも耐えてきたことを神様が見ていてくださったんだよ」

僕も思います。

「あの引退試合のバックホームは、まさしく神様が導いてくれたのではないか——」

そういう気がするのです。

「横田、野球の神様って、本当にいるんだな」

奇しくも鳥谷さんがそう言ってくれましたが、僕も思うのです。

「あれは神様の思おぼし召めしだったんじゃないか。神様が僕の背中を押してくれたんじゃないか——」